

(参考資料1)

肝炎患者のおかれた状況について考える
公開シンポジウムのチラシ

肝炎患者のおかれた 状況について考える 公開シンポジウム

厚生労働行政推進調査事業補助金（肝炎等克服政策研究事業）
「肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究」

2018年 **6月3日** 日 13:00~15:00
(開場 12:30)

TKP ガーデンシティ PREMIUM 博多駅前 ホールA

肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究班では、肝炎対策基本指針において、肝炎患者等が不当な差別を受けることなく社会において安心して暮らせる環境づくりを目指すとしており、そのための具体的・効果的な手法の確立を目指した研究をおこなっています。

今回、一般市民、肝炎患者、医療従事者の方を対象として、肝炎患者の偏見や差別についてともに考える公開シンポジウムを下記のように開催いたします。

関心のある方に参加いただきたく思います。

研究班代表 八橋 弘

(国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター長)

今後の開催予定



札幌 8月

大阪 10月

東京 12月

※詳しくは裏面をご覧ください。

プログラム

■ 総合司会 四柳 宏 (東京大学医科学研究所 教授)

- 開会挨拶 (13:00 ~ 13:05)
- 研究班報告 (13:05 ~ 13:20)
- 偏見や差別に関する相談事例の紹介 (13:20 ~ 13:40)
- 休憩 (13:40 ~ 14:00)

八橋 弘
八橋 弘
米澤 敦子

(東京肝臓友の会 事務局長)

■ パネルディスカッション (14:00 ~ 14:55)

- 司会
- パネリスト

四柳 宏 ・ 中島 康之 (全国 B 型肝炎訴訟大阪弁護団 弁護士)

八橋 弘

米澤 敦子

梁井 朱美 (全国 B 型肝炎訴訟九州原告団)

及川 綾子 (薬害肝炎全国原告団)

浅井 文和 (元朝日新聞編集委員)

- 閉会挨拶 (14:55 ~ 15:00) 八橋 弘

先着
200名

参加費 無料
申込み 不要

*事前の申込みは不要ですが、
座席に限りがあるため、
先着 200名に限定させていただきます。

独) 国立病院機構 長崎医療センター 肝疾患相談支援センター

受付時間: 平日 (9:30 ~ 15:00)

TEL: 0957-52-3121 (代) 内線番号: 5096 担当: 松永

肝炎患者のおかれた 状況について 考える 公開シンポジウム

肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究班では、肝炎対策基本指針において、肝炎患者等が不当な差別を受けることなく社会において安心して暮らせる環境づくりを目指すとしており、そのための具体的・効果的な手法の確立を目指した研究をおこなっています。今回、一般市民、肝炎患者、医療従事者の方を対象として、肝炎患者の偏見や差別についてともに考える公開シンポジウムを下記のように開催いたします。関心のある方に参加いただきたく思います。

研究班代表 八橋 弘
(国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター長)

2018年 **8月19日**

13:00 ~ 15:00 (開場 12:30)

TKP 札幌カンファレンスセンター 6F
カンファレンスルーム 6A

※JR札幌駅南口より徒歩5分
『TKP札幌カンファレンスセンター』が会場となります。

先着 **200名**

参加費 **無料**・申込み **不要**

*事前の申込みは不要ですが、座席に限りがあるため、先着200名に限定させていただきます。

●プログラム

■総司会 四柳 宏 (東京大学医科学研究所 教授)

13:00 ~ 13:05 開会挨拶 八橋 弘
13:05 ~ 13:20 研究班報告 八橋 弘
13:20 ~ 13:40 偏見や差別に関する相談事例の紹介 . . . 米澤 敦子 (東京肝臓友の会 事務局長)
13:40 ~ 14:00 休憩
14:00 ~ 14:55 パネルディスカッション

●司会 四柳 宏・中島 康之 (全国B型肝炎訴訟大阪弁護団 弁護士)

●パネリスト 八橋 弘
米澤 敦子
梁井 朱美 (全国B型肝炎訴訟九州原告団)
及川 綾子 (薬害肝炎全国原告団)
浅井 文和 (元朝日新聞編集委員)

14:55 ~ 15:00 閉会挨拶 八橋 弘

… 今後の開催予定 …

大阪

東京

10月7日(日) 12月16日(日)

※詳しくは裏面をご覧ください。

(独) 国立病院機構 長崎医療センター 肝疾患相談支援センター

受付時間：平日 (9:30 ~ 15:00)

TEL: 0957-52-3121 (代) 内線番号: 5096 担当: 松永

肝炎患者のおかれた 状況について考える 公開シンポジウム

2018年

10月7日 日

13:00 ~ 15:00 (開場 12:30)

グランキューブ大阪
(大阪府立国際会議場)
10F Conference Room
1001-1002

肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究班では、肝炎対策基本指針において、肝炎患者等が不当な差別を受けることなく社会において安心して暮らせる環境づくりを目指すとしており、そのための具体的・効果的な手法の確立を目指した研究をおこなっています。

今回、一般市民、肝炎患者、医療従事者の方を対象として、肝炎患者の偏見や差別についてともに考える公開シンポジウムを下記のように開催いたします。

関心のある方に参加いただきたく思います。

研究班代表 八橋 弘

(国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター長)

先着 **200名**

参加費 **無料**・申込み **不要**

*事前の申込みは不要ですが、
座席に限りがあるため、
200名に限定させていただきます。

●プログラム

■開会挨拶

八橋 弘

■司会

四柳 宏
(東京大学医科学研究所 教授)

■研究班報告

八橋 弘

■偏見や差別に関する相談事例の紹介

米澤 敦子
(東京肝臓友の会 事務局長)

■休憩 (13:40 ~ 14:00)

■パネルディスカッション

■司会

八橋 弘

■パネリスト

四柳 宏
中島 康之
(全国B型肝炎訴訟大阪弁護団 弁護士)

米澤 敦子
梁井 朱美
(全国B型肝炎訴訟九州原告団)

及川 綾子
(薬害肝炎全国原告団)

浅井 文和
(元朝日新聞編集委員)

■閉会挨拶

八橋 弘

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
肝疾患相談支援センター

受付時間：平日 (9:30 ~ 15:00)

T E L : 0957-52-3121 (代)

内線番号：5096 担当：松永

● 次回開催予定 ●

東京
12月16日

※詳しくは
裏面をご覧ください。

肝炎患者のおかれた 状況について考える 公開シンポジウム

- 肝炎ウイルス感染者の偏見や差別による被害防止への効果的な手法の確立に関する研究班では、肝炎対策基本指針において、肝炎患者等が不当な差別を受けることなく社会において安心して暮らせる環境づくりを目指すとしており、そのための具体的・効果的な手法の確立を目指した研究をおこなっています。今回、一般市民、肝炎患者、医療従事者の方を対象として、肝炎患者の偏見や差別についてともに考える公開シンポジウムを下記のように開催いたします。関心のある方に参加いただきたく思います。

研究班代表 八橋 弘
(国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター長)

2018

12月16日(日)

13:00 ~ 15:00 (開場 12:30)

フクラシア東京ステーション
5F 会議室H

先着 200名

参加費 無料・申込み 不要

*事前の申込みは不要ですが、
座席に限りがあるため、
200名に限定させていただきます。

プログラム

- | | | | |
|---------------------|-------------------------|--------------|--------------------------------------|
| ■開会挨拶 | 八橋 弘 | ■パネルディスカッション | |
| ■司会 | 四柳 宏
(東京大学医科学研究所 教授) | ■司会 | 八橋 弘 |
| ■研究班報告 | 八橋 弘 | ■パネリスト | 四柳 宏
中島 康之
(全国B型肝炎訴訟大阪弁護団 弁護士) |
| ■偏見や差別に関する相談事例の紹介 | 米澤 敦子
(東京肝臓友の会 事務局長) | | 米澤 敦子
梁井 朱美
(全国B型肝炎訴訟九州原告団) |
| ■休憩 (13:40 ~ 14:00) | | | 及川 綾子
(薬害肝炎全国原告団) |
| | | | 浅井 文和
(元朝日新聞編集委員) |
| | | ■閉会挨拶 | 八橋 弘 |

独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
肝疾患相談支援センター

受付時間：平日 (9:30 ~ 15:00)
TEL: 0957-52-3121 (代)
内線番号：5096 担当：富永